

## 飽浦無断開発問題で市と意見交換



→ 市当局と住民との意見交換  
(3/20)

南区飽浦の無断開発問題について3月20日、市経済局と関係住民のとの意見交換が行われました。東市議が同席しました。

当局側は大月経済局長ほか、本庁と南区役所の農林部局のメンバーです。

◇ 無断で自分の土地を勝手に壊された地権者から、「土砂崩れで責任を問われてはかなわない」「警察は住民の問題扱いで動かない」など状況について訴えられ、今後の対応を話し合いました。

無断開発の被害に遭った民地の現地測量を4月に行います。この時市が行い、民地に隣接する用水の確定をして、木や土が覆っている用水の保全を行うことにしました。民地の場所が明らかになれば壊された保安林の場所も明らかになるので、県の森林

部局や警察への働きかけの道もできます。

◇ その後の対応については、今後も話し合いを重ねていくことにしました。

### ※飽浦無断開発問題

南区飽浦で県の保安林を含む他人の土地を勝手に切り開き、用水につながる沢まで埋められた問題。現場は土砂災害危険箇所です。東市議が3月の個人質問で対策を求めました。

### つよしの

集団的自衛権の法制化に自民党と公明党が合意し、5月連休明けにも国会に出そうとしています。4月12日に南区から「戦争する国づくりを許すな」の審判を下しましょう。集団的自衛権への態度を明らかにしない市長の姿勢も変えたいです。(東つよし)